

会計	款	要求額	財政課長査定額 ①	企画財政部長査定			前年度当初予算額
				査定額 ②	課長査定との比較 ②-①	主な増減の理由	
一般会計	議会費	375,180	374,062	374,062	0		386,988
	総務費	3,944,395	3,860,096	3,860,899	803	ふるさと生駒応援基金積立金の増額	3,925,305
	民生費	12,645,139	12,591,269	12,718,838	127,569	私立保育所等施設整備費補助金の増額 保育士等処遇改善事業補助金の精査	12,219,409
	衛生費	3,904,218	3,739,690	3,711,813	△ 27,877	大型合併浄化槽改築事業補助金の精査 資源回収補助金の精査 自然エネルギー活用補助金の増額	3,463,013
	産業経済費	444,168	436,628	436,463	△ 165	商工業振興事業補助金の精査	442,628
	土木費	3,555,994	3,306,803	3,306,220	△ 583	下水道事業特別会計繰出金の精査	3,897,061
	消防費	1,520,925	1,474,901	1,478,694	3,793	消防庁舎設備整備委託料の増額	1,897,064
	教育費	7,529,073	6,911,358	6,753,780	△ 157,578	市民体育館耐震耐震補強工事をH25年度補正予算に計上 小学校施設整備工事をH25年度補正予算に計上	4,300,954
	災害復旧費	10,000	8,650	8,650	0		8,650
	公債費	3,209,688	3,283,290	3,283,290	0		3,528,928
	予備費	50,000	50,000	50,000	0		50,000
	合 計	37,188,780	36,036,747	35,982,709	△ 54,038		34,120,000

平成26年度 生駒市当初予算 企画財政部長査定状況

会計	款	要求額	財政課長査定額 ①	企画財政部長査定			前年度当初予算額
				査定額 ②	課長査定との比較 ②-①	主な増減の理由	
公共施設整備基金特別会計	公共施設整備基金費	149,068	149,068	117,938	△ 31,130	公共施設整備基金積立金の精査	172,043
生駒駅前市街地再開発事業特別会計	事業費	1,591	0	0	0		1,518,075
	公債費	73,603	0	0	0		62,710
	合 計	75,194	0	0	0		1,580,785
介護保険特別会計	総務費	200,969	199,020	199,020	0		187,719
	保険給付費	6,826,636	6,870,873	6,870,873	0		6,508,619
	地域支援事業費	169,255	166,182	166,182	0		143,854
	基金積立金	1,956	1,956	1,956	0		2,190
	諸支出金	3,544	3,544	3,544	0		1,732
	予備費	10,000	10,000	10,000	0		10,000
	合 計	7,212,360	7,251,575	7,251,575	0		6,854,114
国民健康保険特別会計	総務費	170,552	160,102	160,102	0		165,603
	保険給付費	8,431,882	8,429,016	8,429,016	0		7,882,058
	後期高齢者支援金等	1,362,402	1,362,402	1,362,402	0		1,439,022
	前期高齢者納付金等	2,628	2,628	2,628	0		698
	老人保健拠出金	53	53	53	0		59
	介護納付金	586,494	586,494	586,494	0		574,367
	共同事業拠出金	1,147,914	1,147,914	1,131,323	△ 16,591	高額医療費共同事業負担金の精査	1,109,702
	保健事業費	115,950	114,596	114,596	0		99,061
	基金積立金	2,590	2,589	2,589	0		1,554
	公債費	100	100	100	0		100
	諸支出金	10,200	10,200	10,200	0		10,200
	予備費	30,000	30,000	30,000	0		30,000
	合 計	11,860,765	11,846,094	11,829,503	△ 16,591		11,312,424

平成26年度 生駒市当初予算 企画財政部長査定状況

会計	款	要求額	企画財政部長査定				前年度当初予算額
			財政課長査定額 ①	査定額 ②	課長査定との比較 ②-①	主な増減の理由	
後期高齢者医療特別会計	総務費	36,806	36,630	36,630	0		38,994
	後期高齢者医療広域連合納付金	1,517,233	1,517,233	1,517,233	0		1,329,771
	諸支出金	3,010	3,010	3,010	0		4,010
	予備費	5,000	5,000	5,000	0		5,000
	合計	1,562,049	1,561,873	1,561,873	0		1,377,775
下水道事業特別会計	下水道費	1,851,800	1,858,807	1,861,888	3,081	下水道管渠維持補修工事費の増額	1,835,613
	公債費	757,498	757,498	757,498	0		688,616
	予備費	4,000	4,000	4,000	0		4,000
	合計	2,613,298	2,620,305	2,623,386	3,081		2,528,229
自動車駐車場事業特別会計	事業費	57,512	51,322	51,322	0		222,606
	公債費	145,475	145,475	145,475	0		146,598
	合計	202,987	196,797	196,797	0		369,204

平成26年1月7日現在の状況です。国の動向等により部長査定額が変動する場合があります。

*増額・・・事業費を増やしたものの、新規計上したものの、又は課長査定段階では減額していたが部長査定において復活計上したものの

*精査・・・要求内容（積算根拠、実施工程、財源構成等）を調査し、事業費を縮減したものの

*国民健康保険特別会計は1月に要求額が変更となるため一部を除き未査定